

告 示

埼玉県告示第二百二十九号

土壤汚染対策法（平成十四年法律第五十三号）第十一条第一項の規定により、特定有害物質によって汚染されており、土地の形質の変更をしようとするときの届出をしなければならぬ区域（以下「形質変更時要届出区域」という。）を次のとおり指定する。

平成二十八年二月二十六日

埼玉県知事 上 田 清 司

一 形質変更時要届出区域

別図のとおり（埼玉県戸田市新曾南三丁目六千八百六十六番の一部、六千八百八十二番の一部、四丁目六千七百四十一番一の一部、六千七百四十一番十の一部）

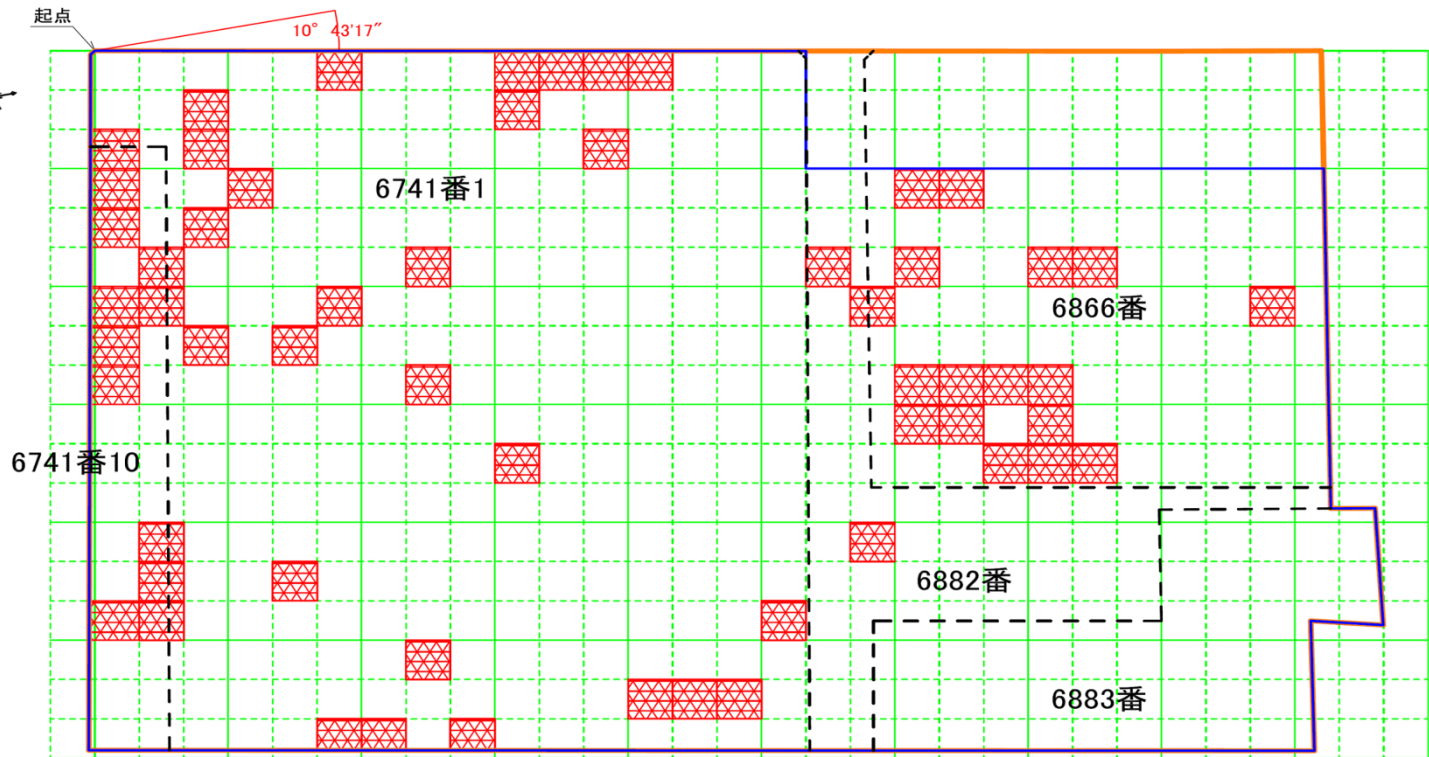
二 土壤汚染対策法施行規則（平成十四年環境省令第二十九号）第三十一条第一項の基準に適合していない特定有害物質の種類

水銀及びその化合物、セレン及びその化合物、鉛及びその化合物、砒素及びその化合物、ふっ素及びその化合物


三 土壤汚染対策法施行規則第三十一条第二項の基準に適合していない特定有害物質の種類


水銀及びその化合物、鉛及びその化合物


別図



0 5m 10m 20m 30m

 : 敷地境界線

 : 調査対象範囲

 : 形質変更時要届出区域に指定する範囲

起点

起点の場所：調査対象地の最北端とする。
起点の位置：埼玉県戸田市四丁目6741番1の敷地境界の最北端である。

格子の回転角度：10度43分17秒

起点を通り東西方向及び南北方向に引いた線並びに、これらと並行して10m間隔で引いた線より構成される区画線を、起点を支点に右方向に回転させた角度を示す。